

もんじゅ 20日にも廃炉決定

日本原子力研究開発機構
(原子力機構)の高速増殖
原型炉「もんじゅ」(敦賀市)
について、政府が二十日に
も関係閣僚会議を開いて廃
炉を正式決定する方向で調
整していることが関係者へ

の取材で五日、分かった。
関係者によると、地元の
要望を踏まえ、福井県や敦
賀市を将来の高速炉建設に
向けた研究拠点として位置
付け、廃炉決定後も、当面
もんじゅの施設を活用する

ことや、周辺に新たな研究
施設を設置することで調整
している。福井県などは、
もんじゅの原子炉など高速
増殖炉特有の設備を今後の
技術開発や人材育成に活用
することや、高速炉の設計

に必要なデータを取得する
ための小型の研究炉建設など
を求めている。
政府は来年、有識者らに
よる作業部会を設置し、も
んじゅ廃炉後の高速炉開発
について詳細な工程表作り

に着手する。地元の要望を
踏まえた具体的な検討も進
める。政府は、福井県側と
インフラ整備や交付金など
の地域振興策を巡り詰めの
協議を急ぐ。もんじゅの廃
炉によって打ち切られる関
連交付金に代わる交付金の
新設や道路整備、政府系研
究機関の一部機能移転など
が検討されている。